

SS 探究発展 I

文型特別プログラムを始めました！

1組～3組の文型クラスの生徒たちを対象に、特別プログラムを開始しました。

計6回にわたり、文系の学びに特化したテーマを選定し、

「文系分野における探究活動とは何か」
「どのようなテーマで探究活動に取り組むか」

について掘り下げていく予定です。

6月8日（火）の探究活動の時間に、第1回目の授業が行われました。

< 探究の視点づくり >

・文型特別プログラム実施目的：

「課題を発見する力」「多面的に考える力」を育成する。

・実施方法：

2時間1セット×3回で「文型の学問領域」について学ぶ。

（例）法・経済・政治・国際・心理・文学など

第1回 「法について」

- ・「法」とはなにか
- ・必要な法・きまりってなんだろう？

⇒「こんな法があったらいいな。便利だな。生活が良くなるかな。世の中良くなるかな。人の幸福を守れるかな。」

と考え、みんなでシェアしよう。



Zoomを活用し、別教室で授業を進める先生の指示に従って「法」についての考察を深める生徒たちの様子。

この後、各自のアイディアをシェアし、日常生活をより良くするための「法」のあり方について考察を深めました。



第1回 「法」について



設定した探究テーマに対して、法側面の考え方を生かしたらどうなるか？考えを生かしてみよう。

関連した法はあるのか。法制度は必要なのか…。



「女性に優しい制度」とはどのような制度なのか？

それらは本当に必要な制度なのか？」

制度を活用するために障害となっていることはないか？

障害を取り除くために法整備は必要か？

等について、まず個人で考えた後、グループのメンバーと意見交換を行いました。

SSH 研究発展Ⅰ 文型特別プログラム（第2回）

6月15日（火）に第2回文型特別プログラム「法について②」を実施しました。

今回のテーマは

「女性に優しい制度について」です。

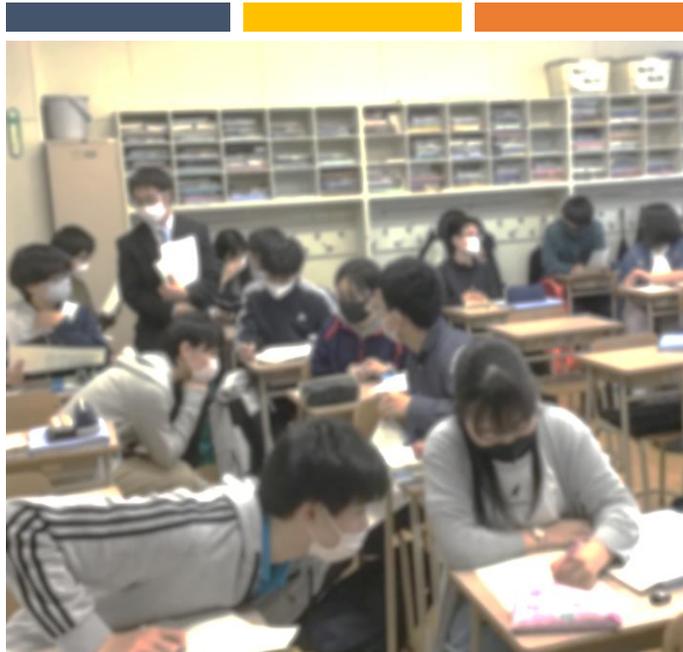
課題文を読んだ後に、

「『女性に優しい』とはどのようなことか」

「育児と仕事の両立支援」

について多面的な視点で考える活動を行いました。

グループで意見をまとめた後は、他のグループと意見交換を行い、より広い視点で制度について考察を深めることができました。



「正解がない問い」に対して、多面的な視点から解決策を講じることに「面白味」や「やりがい」を持つことが文型探究の入り口となります。

「これはどうなっているの？」

「どうしてこんな違いが生まれるの？」

「こんなことをしたら、社会が良くなるんじゃないか？」

など、生徒1人1人が身近な事象に関心や疑問を持って、そこから探究テーマを発見できればと思います。